

蔭山 洋介 (かげやま ようすけ) プロフィール



株式会社コムニス 代表取締役
スピーチライター、パブリックスピーキング・コーチ、舞台演出家、経営
コンサルタント。

経営者やリーダーのパブリックスピーキング（講演、スピーチ、プレゼン）を裏から支えるブレインとして活躍。講演会では「スピーチの概念が変わる」と好評を博している。2011年10月NTT出版より「人を動かすパブリックスピーキング」発売決定。

中 経

【スピーチライティング・コーチング実績】※機密保持のため、ポストのみ。一部人物のみ実名。
ダボス会議メンバー（経営者）、大手派遣会社社長、青年会議所理事長、あきない総合研究所社長
吉田雅紀、NPO法人かものはしプロジェクト共同代表 村田早耶香、外資系IT企業社長、旅館
経営者、利水メーカー労働組合幹部、セミナー講師グランプリのグランプリ受賞者、最優秀コンサル
タント賞受賞者、大手金融機関管理職、世界大手製薬企業管理職、世界大手証券会社社員、中
小・ベンチャー企業経営者、など多数。

【支援した例】

所信表明演説、国際会議、講演会、スピーチ、プレゼンテーション、式典、朝礼、
展示会でのプレゼンテーション、新サービスのキックオフミーティング、
受賞スピーチ、結婚式での祝辞、乾杯の挨拶、セミナー、営業セミナー、謝罪会見、
記者会見、その他多数実施。

【メディア】

2010年6月、「スーパーモーニング」にて、鳩山辞任会見についてコメントを発表。
2010年4月、「とくダネ！」（フジテレビ）にて、タイガーウッズ謝罪会見を解説。
2009年2月、「ズームイン・サタデー」（日本テレビ）にて、オバマ演説を解説。
2008年7月、「目指せ！会社の星」（NHK）、プレゼンテーションの方法を解説。
2008年5月、「プレジデントデータバンク」にて（株）コムニスの活動が掲載。
2006年5月、日刊工業新聞にて掲載。2009年、2005年文藝春秋にて掲載。その他、読売新聞、石川
テレビなどのメディアに取り上げられる。

【講演実績】

東京商工会議所、京都商工会議所、佐久商工会議所、伊勢商工会議所、水俣商工会議所、大阪大学
大学院、東京大学三文会、日本福祉大学、明治大学、日本ファンドレイジング協会、あきない総合
研究所、横浜市横浜ベンチャーポート、名古屋産業人クラブ、日本マンパワー、ピグマ、ジェイブ
レイン、オフィスウエダ、バスク、ビジョン、大手家電メーカー、大手派遣会社、大手利水メーカ
ー、金融、鉄鋼など、その他多数。

【講演の感想】

・興味深いテーマばかりで、今日の講義はあっという間でした。講義を受けて、スピーチに対してこれまで抱いていたイメージが一変しました。臨場感を出すためにここまでやるのか？と思いました。でもそうしないと誰も自分の話にならずいてくれませんか。これからパブリックスピーキングを意識して少しでもレベルアップを図っていきたいと思います。 中小企業診断士（男性）

・今までは、話す内容をまとめるだけで、なんとなく話ができっていました。「その先のステージに行くための何かテクニク的なもの」を求めていたのかもしれませんが。しかし、蔭山先生のご指導のおかげで、もっと根本的なところに原因があることに気付かせていただきました。これからは、しっかりと練習を積み、試行錯誤を重ね、また呼吸の練習も繰り返して、「修行」に励みたいと思っております。 人事コンサルティング会社社長（男性）

・本日は非常に面白く役に立つお話をしていただきまして、ありがとうございました。事前に勝負が決まっている、とのお話や本番での声の出し方といった実践的な話まで非常に参考になりました。実は本日、大学の企業分析の講義で分析対象の企業の方を招いて分析内容をプレゼンするという場があったので、さっそく実践してみました。自分自身が話をする時間が計15分くらいあったのですが、事前に4、5回練習をし、本番ではあまりスライドを見ずに話のリズムで体を動かしながら話すことを心がけました。きっと今日の話の聞いていなければもっとおとなしく話していたでしょうから、それと比べて随分よくできたのではないかと思います。 大手メーカー勤務（男性）

・今日の蔭山さんのお話はとても面白いものでした。話している間も座っている時の姿勢もきれいでジェスチャーも適度なもので人に不快感を与える要素が見当たりませんでした。声量・視線の合わせ方も程よく自然でとても参考になりました。今までの自分のスピーチは、いつもまとまりがなく人にどう受け取られているかもあまり考えていなかったもので、今回学んだことを生かしていきたいと思っています。普段人と話す時も意識すると、他人が受ける自分のイメージも変わってくるかもしれませんね。ありがとうございました。 システムエンジニア（女性）

経 歴

・大学学部在学中、音響物理学、心理学、脳科学を学ぶ。また、三島由紀夫の演出で知られる**元文学座演出家故荒川哲夫に師事。演技演出論の基礎を叩き込まれる**。テレビやラジオのナレーター、舞台演出、俳優として20本以上の制作に関わる。

・2003年、**米国イリノイ大学へ大学院より派遣留学。舞台芸術、スピーチサイエンスを学ぶ。**

・2004年、帰国後、日刊工業新聞社主催キャンパスベンチャーグランプリ出場。中部地区大会にて、名古屋産業人クラブ会長賞、同**全国大会最高賞 MVP 賞受賞**。提案した**研修事業のユニークさが経済界トップから高く評価され、全国650件の頂点へ。**

・2005年、金沢工業大学大学院システム設計工学専攻、博士前期課程修了。**精神生理学の分野から「作り笑い」を研究し、人間の感情の本質を探る。**

・2006年、株式会社コムニス設立。パブリックスピーキングの個別指導や研修を開始。クライアントは、**大手企業の社長や管理職から外資系企業経営者、中小ベンチャー企業の経営者、日経ウーマンオブザイヤー受賞者まで、数多くのリーダーのスピーチを支えるブレイン**として現在まで活動。

・2009年、パブリックスピーキング・ラボラトリー設立に参加。広く一般にパブリックスピーキングの重要性を広める活動を開始。